

2025 年 7 月 23 日
KIC ホールディングス株式会社

当社代表取締役社長峯田勝之が明治大学でゲスト講義
— 物流不動産の現在と未来について語る —

2025 年 6 月 25 日、アジア太平洋リアルアセット協会（APREA）のアカデミック・エンゲージメントの一環として、当社の代表取締役社長峯田勝之が明治大学の三和裕美子教授が担当する「機関投資家論」のゼミの学生を対象にゲスト講義を行いました。

講義では、「急成長する物流不動産の世界」をテーマに

- ・不動産投資の基礎理論
- ・米国の物流不動産マーケットの分析
- ・国内外での実務経験に基づくケーススタディ
- ・当社の物流不動産投資の取り組みの現状

等について説明を行い、学生からの質疑を交えながら、双方向の活発な議論が行われました。

多くの学生にとって、物流不動産に触れるのは初めての経験でした。受講後、学生からは次のような感想が寄せられております。

- ・物流倉庫は使用企業が所有しているものと思っていたが、物流施設が重要な投資対象となるインフラ資産であるという新たな視点を得た
- ・適切な施設管理が従業員の安全や作業環境の改善に繋がることを改めて実感した
- ・EC の拡大によって物流施設の重要性が高まっていることや、今後の自動化や AI 技術の導入によってさらなる成長が期待される点が理解できた
- ・海外物流不動産投資に伴うカントリー・リスクや為替リスクの管理の重要性を認識した

このように、今回の講義は、学生にとって不動産投資の世界を身近に感じる機会となり、また日々の生活を支える物流施設インフラへの理解を一層深める貴重な場となりました。

最後に、講義の機会を与えてくださった APREA、明治大学および三和教授に感謝いたします。

以上

